

## 「まんまの笑顔」



(ベトナム各地 / '94, '96年)

photo+graphics  
出力 = Lambda

はい!見たとおりの写真です。  
たくさん溢れる笑顔のアリガトウ!

## 「線路」



(ドンホイ/ベトナム/'94年)

photo+graphics  
出力 = Pictorography4000

喧嘩と共に動き出した列車。小雨が降るなか遠くからかけてくる少女。どんどん、離れていく距離。もう見えなくなりそうな間際、一瞬視線が合ったような...思い過ごし?

## 「日差し」

【組写真】

日中の強い日差しが印象に残るベトナム。  
照りつける太陽の下、少し道に迷うのも楽しみつつ  
大通りから路地裏、市場等々よく歩き回りました。

もちろん、昼寝を時々まじえながら...



「碧へ」

(チャウドック/ベトナム/'96年)

プリント

メコンデルタでは馴染みの橋。  
碧色の空に吸い込まれるように人々が渡って行きます。



「爪」

(ヴィンロン/ベトナム/'96年)

プリント

アヒルとアシが気になった...ボツ。



「裸足」

(サイゴン郊外/ベトナム/'96年)

プリント

いつものように路地裏をブラブラ。  
どこからかパンを焼く美味しい香りが漂ってきます。  
角を曲がると...



「笠」

(カントー/ベトナム/'96年)

プリント

市場にて。連なる笠(ノ)の群れ。  
強い日差しの下では欠かせない。



「おへそ」

(チャウドック/ベトナム/'96年)

プリント

魚取りの仕掛け網の前に。  
手前の少年の腰のひねり加減が素敵?...



「輝き」

(チャウドック/ベトナム/'96年)

プリント

夕刻間近、太陽が最後の強い光を発する頃。  
学校帰りの子供たちが通り過ぎて行きました。

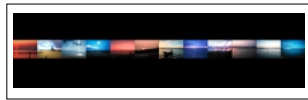
## 「CARAVAN」



(ナセル/エジプト/'93年) photo+graphics 出力 = Lambda

アブシンベル神殿からアスワンへ戻る途中に見たスターンからのキャラバン隊。実は、覆ぼけた状態で撮った一枚。

## 「I SAW THE LIGHT」



(各国 / '93-'00年) photo+graphics 出力 = Lambda

印象に残った数々の光のシーン。写真を撮ってるのがもったいないような瞬間...でも撮ってるけど。

一点、沖縄の写真あり。さて、どれでしょうか?

## 「BOAT」



(カントー/ベトナム/'96年) photo+graphics 出力 = Lambda

人はもちろん、様々なものを乗せてボートが川を渡ります。

## 「Rainbow Shoes vol.1」



(各国 / '93-'00年)

photo+graphics  
出力 = Display Maker XII (協力:VMS飯田橋ステーション)

ひとりで旅することが多いので、いつも人に頼んで自分の写真を撮ってもらっても...けれど何か証拠も残しておきたい。というわけで、撮り始めたのがこの靴の写真です。  
気の向いた時だけ撮ったので、訪れたのに撮らなかった国も多くて少し後悔。

あっ!あの国がなーい。  
まっ、また行けばいいか...

\*ちなみにダナーライトという靴です。ソールも2回取り換えていまだに健在。感謝!  
\*もし神聖なものに足を向けて、気を悪くされた方いらしたらすみません。悪意はまったくありませんのでご理解ください。

\*各撮影地・国名はポストカードの裏面に記載しています。

## 「カード」



(開封/中国/'93年)

photo+graphics  
出力 = Pictorography4000

夕方もまだ早い時間から、カードゲームに没頭する老人たち。  
いつ果てるともなく黙々とゲームは進行する...?。

## 「北京・冬の日」

【組写真】

滞在していたホテルから友人の宿泊中のホテルへ遊びに行く途中のスナップを中心に構成したもの。

それにしても、こんなに寒いなんて...知らなかった。



「窓から」

(北京/中国/'93年)

プリント

まずはホテルの窓から一枚。雪道を巧みに走る自転車。

左下に見える屋台で腹ごしらえをして、いざ出発!



「ドラム缶」

(北京/中国/'93年)

プリント

本来の目的はもちろん、いろいろな用途に使われるドラム缶。  
ここではゴミ箱として活躍。

なぜか、こういったものにすぐ目がゆく...



「練炭」

(北京/中国/'93年)

プリント

一般家庭では、練炭が暖房としてかなり使われていました。  
基本的に煉瓦造りの家が多いのですが、一酸化中毒とか大丈夫なのか、少し心配に...



「王冠」

(北京/中国/'93年)

プリント

子供たちが去ったあとの路地裏にて。  
ぽつんと寂しげに立つ雪だるま。

どこの国でも作るんですね。目が王冠でした。



「魚魚」

(北京近郊/中国/'93年)

プリント

お世辞にも美味しいそうとは言えない魚。

寒いせいしか動きが鈍く、なんか死んでそうなもの...気のせい?



「かご」  
(北京近郊/中国/93年)

プリント

かごの中の鳥もとても寒そうにしています。

暖かい場所が恋しくなりました。



(サイゴン/ベトナム/94年)

photo+graphics  
出力 = Pictorography4000

涼しげな瞳が印象的な少年。お父さんの漕ぐリクシャアの座席にちよこんと腰掛けてました。少年は涼しげですが、お父さんは自転車コギコギ、汗をカキカキかなり大変そう・・・。

## 「まなざし」

【組写真】

いくつもの印象に残る眼差しに出会いました。その中からピックアップして構成しています。

透明感ある瞳にたじろぐこともしばしば・・・。



「まなざし・峠にて」  
(カラバニ/ネパール/93年)

プリント

峠の茶屋で出会った少女。  
強い日差しのなかの強い眼差し。



「まなざし・僧侶」  
(チャウドック/ベトナム/96年)

プリント

僧院にて。  
心を見透かされているような、そんな気持ちに・・・。



「まなざし・姉弟」  
(デュンゲ/ネパール/93年)

プリント

早起きをした朝。  
真っすくな視線の姉弟に出会いました。



「まなざし・スークにて」  
(マラケッシュ/モロッコ/93年)

プリント

天井から差し込む光のなか、突き刺すような眼差しが・・・。

一見、怖そうな老人ですが、とても親切。このあとミントティーなんぞも馳走になりました。

\*スーク=職人街

## 「ささやき」



(カントー/ベトナム/96年)

photo+graphics  
出力 = Pictorography4000

街道沿いの食堂。裏の小屋で寝ていた豚。  
隣にささやいてるような姿で、ずーっと寝続けてました。

## 「ねて・たべて・はたらいて」

【組写真】

旅先で見かけた動物たちをまとめてみました。  
圧倒的多いのは寝ている姿。僕まで眠くなることもしばしば。

(タイトルに偽りアリ!?)  
よく見たら食べてる写真がなかった・・・。  
食べられる前のはありますが。



「にゃー」  
\*左上から右回りに  
(中国→イタリア→スペイン→タイ→ポルトガル)  
出力 = Pictorography4000

[右下] タイ・バンコクにて。  
絶好の昼寝ポイントで、すごーく気持ちよさそうに寝ている猫に会う。「えっ、寝場所を横取り?」していません。断じてそんなことは・・・。



「ぶー」  
(ベトナム各地)  
出力 = Pictorography4000

ひたすら寝て、寝て、寝まくってます・・・。  
でも、最後は。アァー合掌。



「もー」  
\*左上から右回りに  
(ミャンマー→ネパール→インド→スペイン)  
出力 = Pictorography4000

[左上] ミャンマー・イラワジ川のほとり。  
夕方。水浴びや洗濯をする人々にまじり、水汲み用の大きな樽をつけた牛もやって来ました。



「わん」  
\*左上から右回りに  
(イタリア→トルコ→ポルトガル→ベトナム→ネパール)  
出力 = Pictorography4000

[左上] イタリア・アッシジにて。  
外で昼飯のサンドイッチを食べてると、目の前に現れた犬。食事が終わってもまだいます。記念に一枚って感じで写真を撮ると、納得したように帰って行きました。

## 「門」



(フェズ/モロッコ/93年)

photo+graphics  
出力 = Pictorography4000

門の前で泣いている少年に出会いました。誰かを待っているらしいけど、語学力の乏しい僕には詳しい事情はわかりません。しばらく一緒にいたけど、だれも現れず・・・。

## 「点」

【組写真】

風景の中にある人の姿。  
そんな写真で構成してみました。  
人物に肉薄できない引|つ込み思案な性格?のせいでしょうか。  
ことのほか多いこのタイプの写真・・・。



「褐色」  
(サントリー二島/ギリシャ/93年)

プリント

青い空、白い家々と褐色の岩肌のコントラストが織りなす景観。  
急斜面を登る人々やロバの姿が印象的でした。  
人口7千人の島に200を超える教会があるといわれるサントリー二島。観光客は増えたとはいえ、島の暮らしは厳しいとのこと。折ることも多いのでしょうか。



「大木」  
(セルム/ネパール/93年)

プリント

手作りの弓矢を持って、木陰から少年が飛び出してきました。  
さて、引き絞った矢は僕まで届いたでしょうか?



「乾期」  
(ヴィンロン/ベトナム/94年)

プリント

すっかり水位の低くなった川を小舟に乗って進む。  
雨期を想定して造られたため高い位置にある橋をいくつもくぐり抜けました。



「ゆらり」  
(ホイアン近郊/ベトナム/96年)

プリント

町から海岸へ行く途中。橋の上から覗くと、漁をしている小舟がユラユラと浮かんでました。

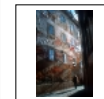
このあと凄まじいスコール!  
ユラユラどころじゃないことに・・・。



「気配」  
(ナウレンタ/ネパール/94年)

プリント

トレッキングの途中でずれ違った親子。  
しばらく歩き続け、何となく気配を感じて振り向くと、彼らもこちらをじっと見ていました。  
立ち去るタイミングをお互いに失い、その場にたたずむ。



「背中」  
(ポルト/ポルトガル/93年)

プリント

タイル張りの壁面が印象的なポルトの街。  
人影もまばらな路地裏を老人が通りすぎます。その後ろ姿に思わず見とれました。

\*ユージン・スミスの写真の影響か?人の後ろ姿に魅力を感じます。